

通学区域の一部区域における学校の選択制度に関するアンケート結果【制度利用者対象】

【アンケート実施概要】

対象者	平成30年度～令和2年度に入学した選択制度利用者
人数	16名
回答期間	令和2年12月1日から12月18日まで

1 アンケート回収率

送付数	16
回収数	7
回収率	44%

2 現在、通学している学校

設問	回答数	割合
相川小学校	4	57%
緑ヶ丘小学校	3	43%
合計	7	100%

3 制度を利用した満足度とその理由

設問	回答数	割合	理由
とても満足	3	43%	・自宅からの距離が近く、通学が楽。また、通学中の安心感がある。 ・小規模の学校が子どもに合っている。 ・1人1人の先生との距離感が近く、学校全体で深い関わりが持てている。
やや満足	3	43%	・学校の特色を踏まえて選択できた。 ・少人数制で、他学年との交流があるため。
どちらともいえない	0	0%	
やや不満	0	0%	
不満	1	14%	・手間がかかる。
合計	7	100%	

4 制度を利用することを決めた際に、最も重要視したこと（複数選択可）

設問	回答数	割合
自宅からの通学距離	4	27%
児童・生徒、学級数が少ない	4	27%
子どもの友人関係	4	27%
校内環境（校風・伝統・雰囲気）	2	13%
兄姉と同じ学校に通わせること	1	7%
教育目標・方針	0	0%
学校行事が充実している	0	0%
地域による学校支援が充実している	0	0%
学校の設備等が充実している	0	0%
その他	0	0%
合計	15	100%

5 実際に通学して、良かった点と困った点について

設問	回答数	具体例
良かった点	6	・放課後子ども教室は、色々なイベントがあり、子どもが楽しく過ごせている。 ・急なお迎えもそんなに苦にならずに済んでいる。 ・クラス数が少ない。友達が多い。通学時間・距離が短い。 ・担任以外の先生や校長先生がよく子どものことを理解してくれている。 ・通学距離が長くなることが不安だったが、登校班があるため、特段支障なく通えている。 ・児童数が少なく、学校がアットホームな雰囲気で良い。 ・友人関係で困っていない。
良くなかった点 困った点	6	・登校班の集合場所が遠く、学校までの通学時間が長い。 ・学区外扱いのため、他の子よりお迎えの機会が多い。 ・登校班と一緒にできるお友達がいないことが難点。 ・登校班が無いので、最初は大変だった。 ・遠いため、帰宅後が忙しい。 ・PTA、学校行事の手伝い等の参加必要頻度が高い。学校まで遠いので、通学に時間がかかる。 ・今のところ特にない。
特になし (期待していたとおり)	1	
合計	13	

6 今後、制度の利用を検討される方へのアドバイス等（自由記述）

- ・お子さんと一緒に実際に両方の学校へ行ってみると良い。入学前健康診断や制度説明会で訪問できるし、説明会では校長先生とお会いできた。
- ・学校説明会があったので、事前に校風を知ることができた。参加が可能であれば、活用すると良い。

7 今後の制度のあり方についての御意見や御要望等（自由記述）

- ・毎年、制度を利用される方は少ないかもしれないが、ぜひ今後も続けて欲しい。
- ・制度そのものは良いが、やはり決める際にとっても迷うため、第二小と相川小など児童数に明らかに差がある場合は、居住区で区切っても良いと思う。
- ・小学校を相川小と選択したので、中学もそのまま相川中に進学できると良い。